



ゆうかけ

# 夕光

伊豆高原十字の園 広報誌 No.132



伊豆高原十字の園  
施設長 山本隆弘

ギリシャ神話に「パンドラの箱」という話があります。昔、ギリシャの人たちが信じていた神々がパンドラという女性にプレゼントをした物の中に「開けてはいけない箱」と呼ばれる物がありました。好奇心旺盛なパンドラは、「きつ」と箱の中には素晴らしい宝物が入っているに違いない」と思い、「少し覗くだけなら…」と戒めを破ってその箱を少し開けてしまいました。すると、箱の中に詰まっていたありとあらゆる災難や災い、病気や憎しみ、盗みや妬みと言った、人を苦しめる悪が世界中に飛び出してしまったのです。慌てて閉めた箱の中にはたった一つ「未来を全て知ってしまう」という災いが残っていただけでした。でも、この災い残っていたから、人類は「希望」を失わずに生きていける、と言う物語です。「未来のことを知りたい。不確かな事をできるだけ少なくして、安心して安定した生活を送りたい」そのような思いは昔から変わらない人間の願望なのかもしれません。でも、パンドラの箱の物語は、「人生は知らないことがたくさんあるからこそ、そこに希望も存在する」ということを伝えているように思えます。

十字の園は、「夕暮になっても光がある」という聖書の言葉を事業の土台に据えています。やがて日が沈み闇へと誘っていく夕暮れ時の状況を人生に重ねると不安な思いに駆られてしましますが、そのような時であっても不安を拭いさる光にあたっても包まれている、と私は解釈しています。お互いの人格を尊重し、生きる喜び、自由、希望を一緒に創りあげていく、そのような日々を皆様と一緒に今後も歩んでいきたいと思えます。



# ふれあいまつり 伊東大田楽

5月19日(日)「ふれあいまつり」を開催し、ゲストとして伊東大田楽の皆さまに来ていただきました。雨天のため、室内での演舞となり距離も近く、始まるとその迫りに皆さま大興奮!!とても喜ばれていました。

## 3階フロア対抗大運動会 6月

生活支援室の3階ユニットをそれぞれ赤チームと白チームに分けて運動会を開催しました。国歌斉唱に始まり、パン食い競争、玉入れ等を行いました。短い時間でしたが、皆さま童心に帰り、競技を楽しまれました。参加された皆さま一人ひとりの笑顔が何よりも輝いていました。



## デイサービスセンター「らっきょう漬け」作り

手作りの  
らっきょう漬け完成♪



デイサービスの畑から収穫したらっきょうは皆さんに丁寧な作業で下ごしらえをしていただきました!

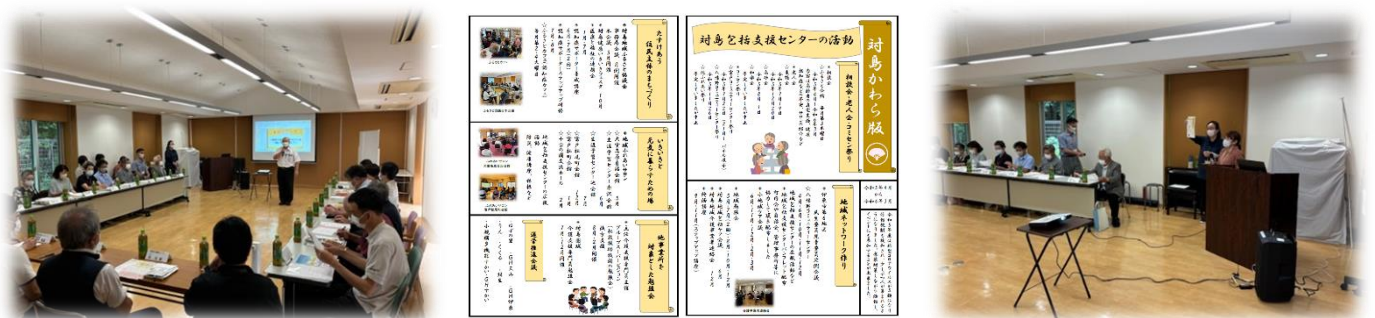
## 百歳志塾「地域福祉シンポジウム」会場;八幡野コミュニティセンター

対島地域ふるさと協議会が運営する百歳志塾において、地域福祉について考えることをテーマにしたシンポジウムが開催され、受講者へ地域包括支援センター、民生委員、生活支援コーディネーター等から、各々の地域活動紹介を行い、地域福祉について知識を深めるための意見交換が行われました。



## 2024 年度「地域包括ケア会議」会場;地域交流ホール

地域の課題を共有し、地域包括ケアシステムの整備・推進につなげるといった目的から、年1回開催しています。対島地域の区長、民生委員、自治会、ボランティア、介護事業者等が参加し、それぞれの立場からの地域課題や取組について意見を交わしました。開催後のアンケートでは地域住民、専門職からの話しが聞いて良かったといったご意見や地域住民の出来ることと専門職が求めることに温度差が感じられるといったご意見もあり、いろいろな視点のご意見を伺うことのできる貴重な機会となりました。



## 出張認知症カフェ「港カフェ」 会場;八幡野港周辺地域

対島地域包括支援センターではすでにある地域の認知症カフェには歩いて通うのが難しい方々を対象にした『出張認知症カフェ』を開催しました。今回は坂の急こう配が高齢者には大変な八幡野港周辺エリア。会場は住民の方にご厚意で貸していただきました。初回は歩いて来られた近隣の方や、噂を聞きつけて遠くから来てくださった方々と世間話や笑い声で賑やかに開催することが出来ました。今後は地域の住民主体の居場所として、定期的に解放される展開となりました。



### 苦情等対応のお知らせ

《2024年1月～2024年6月》施設2件、在宅1件

【対島地域包括支援センター】

・関係者への説明・情報不足について苦情を頂いた。  
(対応) 事業所内で課題を共有し、情報提供する際の留意点を再確認した。

【特別養護老人ホーム】

・移乗支援が雑で怖い。言葉遣いがきつい人がいるとの意見。  
(対応) 本人の訴えを傾聴し謝罪する。当該職員並びにリーダーに介助方法を確認し、声掛け時の視線やスピードなど本人の立場になって支援するように指導した。  
・携帯電話の電波状況が悪いので改善してほしいとの意見。  
(対応) 今後、施設内の通信システム保守会社等に改善策があるか相談を行う。今回は居室の変更で対応した。

### ボランティアさん紹介 (順不同・敬称略)

上田彰・上田文 (伊東教会)、眞田正美・石井滋子 (伊豆高原教会)、山口光仕 (川奈聖書教会)、島澤かおり (宇佐美教会)、伊豆高原十字の園ガーデニングクラブ、ハートピアいとう、十字の園奉仕会 (縫製)

### 献金報告 (2023年12月～2024年5月)

合計 ￥420,160- (15件)

鈴木淳、山田夫佐子、斉藤千恵子、村岡義真、伊東教会、伊豆高原教会、宇佐美教会バザー委員会、佐藤優、東洋英和女学院中高部宗教委員会、伊豆高原教会教会学校、相馬あおい、佐藤史江、匿名

〔子ども食堂寄付〕

Jミルク、伊東ロータリークラブ、NPO法人 郷組、ポロラルフローレン アンバサダー 五郎丸歩、労働金庫伊東支店、オールしずおかベストコミュニティ(子ども食堂赤い羽根ベースデイ助成)、トヨタユニテッド静岡、山村ミキ、齋藤佐智子、スターバックスコーヒージャパン株式会社

(順不同・敬称略)

皆さまのご厚意に感謝いたします。ありがとうございました。

温かいご支援をお待ちしております

郵便振替口座 00810-6-168180

ゆうちょ銀行 089店 当座0168180

口座名義 伊豆高原十字の園

### ガーデニングボランティアさん募集中!



施設の庭にはいつもお花がたくさんです。ガーデニングが好きな方、ぜひ一緒に活動しませんか? 毎週金曜日、午前中に楽しく活動しています。

【伊豆高原十字の園ガーデニングクラブ】

☎0557-54-1613 担当: 岩本

### あ と が き

今年も昨年のような異常なほどの暑い夏が訪れようとしています。夏季に行われるスタジアム等の会場を使用するスポーツ大会では試合開始時間を日中から夕方へ変更、大会の進行によってナイター開催することもあるようです。夏バテは熱中症と比べあまり聞かなくなりましたが、日頃から食事、睡眠等に気をつけて、良い夏を送りたいと思います。(磯崎)

### 伊豆高原十字の園広報紙 夕光(ゆうかげ) No.132

発行日/2024年7月1日

編集/伊豆高原十字の園 広報委員会

発行責任者/施設長 山本 隆弘

年2回(7月・1月)発行 次回 2025年1月発行予定



社会福祉法人 十字の園

高齢者総合福祉施設 伊豆高原十字の園

〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1028-4

☎0557-54-1613 FAX0557-54-2484

<http://www.jyuji.or.jp>

最新情報はこちらからどうぞ!▶

